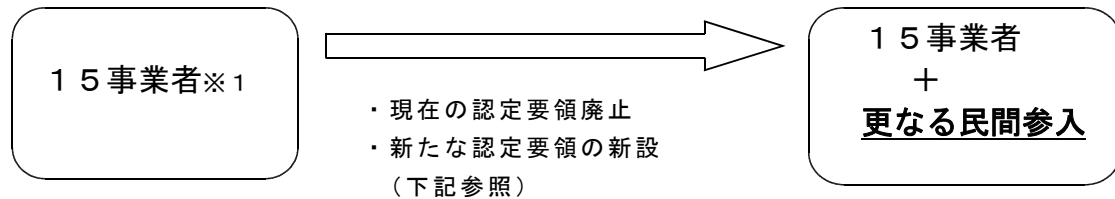


## ○運転者に対する適性診断の実施○



### 適性診断テストの認定基準の概要

#### ア 適性診断の実施体制

- ▶事務所、テスト用機器等の必要な施設又は設備が備えられていること。
- ▶経理的基礎を有すること。
- ▶適性診断テスト又はこれに類するものの実施の実績が十分あること。 等

#### イ 実施方法等を記載した実施規程を定め、当該実施規程を遵守すること。 等

#### ウ 適性診断テストの種類

- ▶性格テスト
- ▶安全運転態度テスト
- ▶危機感受性テスト
- ▶処置判断テスト
- ▶重複作業反応テスト
- ▶速度見越反応テスト
- ▶視覚機能テスト（動体視力。65歳以上の受診者に対する適性診断にあつては、動体視力及び夜間視力）

#### エ 適性診断テストの評価を踏まえてカウンセラーが指導及び助言を実施すること。

#### オ 必要なカウンセラーを選任すること。

- ▶第一種カウンセラー（特定診断Ⅰ、初任診断及び適齢診断）
- ▶第二種カウンセラー（特定診断Ⅱ、特定診断Ⅰ、初任診断及び適齢診断）

#### カ 第一種カウンセラーは、産業カウンセラー又は交通心理士の資格を有する者であつて、適性診断の実施者が実施する研修を修了している者であること。

#### キ 第二種カウンセラーは、主任交通心理士若しくは臨床心理士の資格を有する者であつて、適性診断の実施者が実施する研修を修了している者又は第一種カウンセラーの要件を満たす者であつて、特定診断Ⅰの指導及び助言について30事例以上の経験を有する者であること。

#### ク 適性診断の実施者が実施するカウンセラー教育・訓練に、カウンセラーを参加させること。

### 【※1】適性診断認定機関

独立行政法人自動車事故対策機構、ヤマト・スタッフ・サプライ株式会社、神奈川県自動車交通共済協同組合、中部交通共済協同組合、社団法人埼玉県トラック協会埼玉県トラック教育センター、四国交通共済協同組合、有限会社網干総合自動車練習所、株式会社富久山自動車教習所、株式会社倉敷交通教育センター、株式会社おんが自動車学校、株式会社テクノ自動車学校、株式会社苫小牧ドライビングスクール、社団法人千葉県トラック協会、株式会社都南自動車教習所、市原興業株式会社